

まだまだ寒い日が続きますが、冬の長いロシアでは、少しずつ日が長く、空が明るくなっていく2月のことを、「光の春」と呼ぶそうです。

日本では、2月は旧暦で、「如月（きさらぎ）」と言います。

「如月」は木々の芽が膨らむことから「木の芽月（このめづき）」とも呼ばれています。

さて、明日は節分。明後日は立春。

節分に豆まきをして、立春に背中を押してもらいながら如月を進んでいきましょう！

図書室には、春の絵本、春の自然の本、春の季語や俳句の本があります。

図書室で、一足先に春を探すのもいいですね☆

「節分」とは？



2022年の節分は2月3日(木)です。

節分という言葉には、「季節を分ける」という意味があります。

春が始まる前の日、つまり冬と春を分ける日を「節分」と呼ぶようになったそうです。

そして、暦の上で春が始まる日を「立春」と呼びます。

節分の日には、悪いもの（鬼）を追い払い、良いもの（福）を呼び込むために豆まきをします。



2月のなぞなぞ



- ①ブンブン飛ぶのはハチだけど、バンバン豆が飛ぶ「ブン」ってなあに？
- ②「かき」は「かき」でも、大雪が降るとあちこちで見られる「かき」はなあに？
- ③寒くなれば寒くなるほどあつくなるものってなあに？
- ④読書会の後はすごろく大会でした。サイコロを振って出た数字ってなあに？

1月の なぞなぞのこたえ

- ①「ん」
がんにじつ→ひとつ
がんとん→ふたつ
- ②「かがみもち」
すわって(かがみ)
もつ(もち)
- ③「ななくさがゆ」
なななくさ

ぜんもんせいかい
全問正解できたかな？



図書室からのお知らせ



●新型コロナウイルス感染防止のため、

しばらくの間、図書室は分散利用となります。

★20分休み 1年生・4年生・6年生

★昼休み 2年生・3年生・5年生

●図書イベント「図書室de運だめし」の期間を延長し、抽選会を延期します。

★イベント期間 2月10日(木)まで

★抽選会 2月15日(水)



よろしくおねがいします。

